

【富山県砺波市】【南砺市】【小矢部市】 【富山労働局ハローワーク砺波】 地方自治体との連携による「地域ふれあい説明会&面接会」を開催

【課題・目的】

求人者と求職者間の職種、雇用形態、能力等のミスマッチによる未充足求人に対する充足対策の一環として「地域ふれあい説明会&面接会」を開催。離職者の早期再就職促進、管内求人企業の人材確保機会の提供を目的として、管内地方自治体と連携した雇用機会の確保・拡大に努める。

【実施概要】

- ◆管内の1自治体当たり年間2回ずつ、合計6回開催。（3自治体）
- ◆1回当たり求人企業平均8社、求職者120名程度が参加。
- ◆参加企業から企業概要・求人内容説明を5分程度行った後、各企業ブースに分かれて個別面接を実施。



【役割分担】

【砺波市、南砺市、小矢部市】

- ◆会場借用手続き及び会場使用料負担
- ◆面接会開催の広報

【ハローワーク】

- ◆面接会開催の広報
- ◆企業・求職者への参加勧奨
- ◆求職者に対する事前マッチングの推進

【効果】 [平成25年度実績]

- ◆各自治体当たり2回ずつ合計6回開催。
- ◆参加事業所数45社、参加求職者709人、面接件数129件、就職件数29件。

＜砺波市、南砺市、小矢部市コメント＞

- ◆会場使用料がローコストで、1開催当たり5人程度の就職者数が確保出来ていることから費用対効果は高い。
- ◆人材不足業種の求人企業の参加や地域の実情に応じた参加企業の要望も可能であるなど、地域に根差した雇用支援策として有効であり、平成26年度においても継続開催を希望。

＜ハローワークコメント＞

- ◆一度に複数の地元企業との面接が可能なおかげで、より多くの開催を望む声が寄せられるなど求職者から好評を得ている。
- ◆雇用保険受給者を中心とした参加勧奨、求職ニーズに基づいた参加求人企業の選定等により、就職意欲の喚起、早期再就職促進に結びついている。